

第 22 回長浜市空家等対策推進会議(書面開催) 要点録

I. 日時

令和 6 年 10 月(書面開催、資料送付日: 令和 6 年 10 月 22 日)

II. 委員

濱崎一志委員(座長)、山田栄一郎委員、冬木克彦委員、大森敏昭委員、
小泉優委員、川村千恵委員、大村悟子委員

III. 送付資料

特定空家等判定資料(三ツ矢町)

IV. 内容

特定空家等への認定について

V. 結果

・特定空家等への認定に対する意見はなし→特定空家等へ認定

・今後の対応に関する意見として

冬の雪には耐えられない建物と判断でき、住宅密集地であることから早急に対応しなければ被害が拡大する可能性がある。

→早急な対応を検討させていただきます。

・その他の意見として

特定空家に認定すべき案件と考える。

ただ、書面開催は双方向のやりとりが行えないので、写真、図などに説明を付けて欲しい。

例えば、いぶし銀の瓦葺きの建物が危険な状態にあるのは理解できるが、隣接する鋼板葺きの建物や赤い瓦の建物が、特定空家認定の対象であるのか否か、所有者が同一であるか否か、同一敷地内であるか否か、建物に影響が出ているのか否かなどが不明である。

立面に赤くトーンが貼られている写真は壁面が傾斜していることを述べた
いのか、何か他の危険性があるかが不明である。

書面開催の場合はより丁寧な説明をお願いします。

→今後書面会議を開催する際は、詳細な状況等が伝えられるよう留意し、資料を作成させていただきます。